



**Sports Graphic** 「ナンバー」  
**Number** オンラインイベントご協賛のご案内



「チームワーク」「リーダーシップ」「勝者のメンタリティ」「コミュニケーション」  
「モチベーション」「人材育成」「多様性」……  
これらは昨今のビジネスシーンにおいてよく耳にするワードですが、  
全てスポーツにも通じます。

アスリートが目標を達成するために挑戦する姿やスポーツの裏側に宿るドラマは、  
私達に多くの感動と共感を与え様々なことを自然な形で教えてくれます。

スポーツが持つ魅力や価値、スポーツへの注目度は年々高まっています。

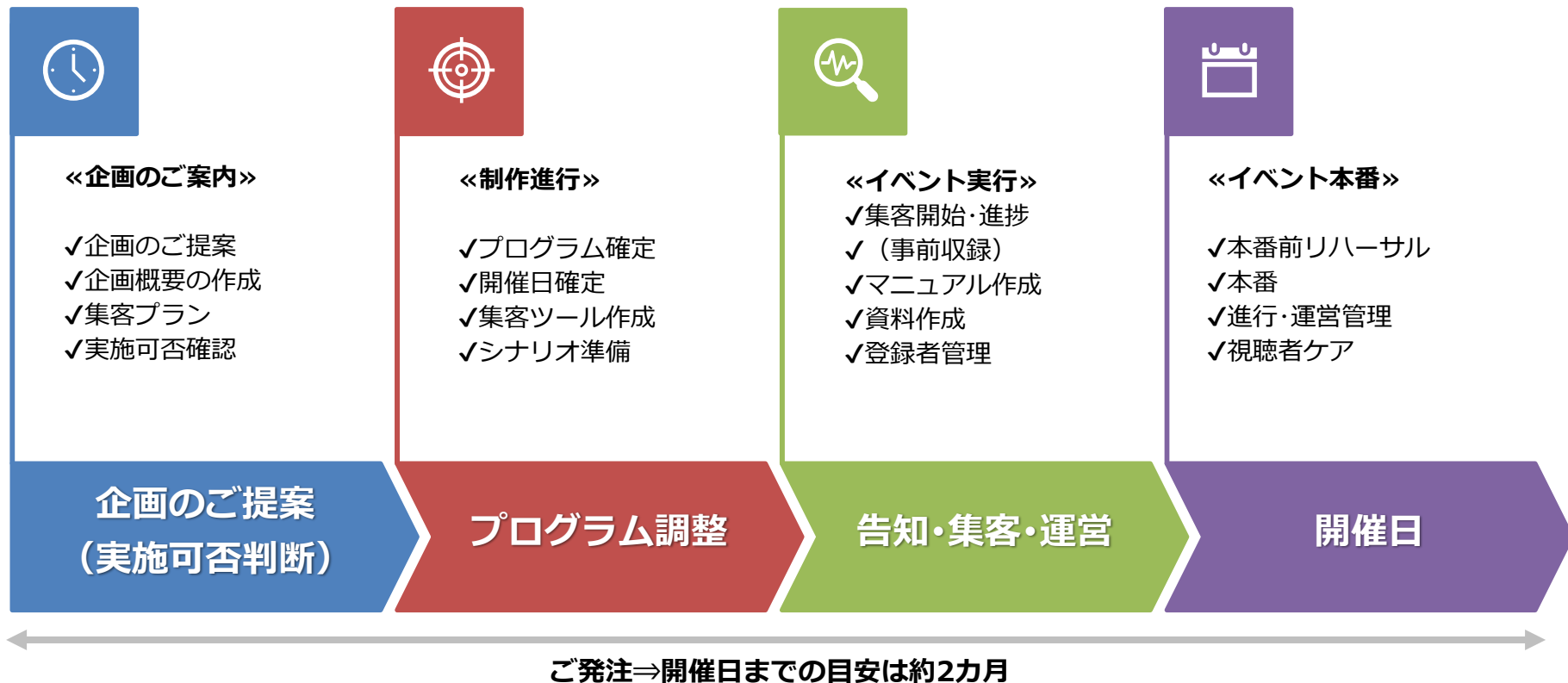
# Numberと一緒に企画するオンラインイベント



日本における唯一無二のスポーツ総合誌・Numberは  
1980年の創刊以来、変わらぬ編集方針でスポーツの魅力を描いてきました。

そんなNumberならではの企画力・ブッキング力・発信力を駆使した  
オンラインイベントを御社PRも兼ねて一緒に開催しませんか？

# オンラインイベント開催までの流れ



活用可能な **Number** チャンネル

## 【雑誌】 Number



■ 発刊サイクル  
隔週刊

■ 発行部数  
約105,000部

※2021年実績

## 【ウェブ】 NumberWeb



■ 月間PV  
約120,000,000

■ 月間UU  
約15,900,000

※2022年2月実績



フォロワー数:約241,000  
※2022年3月時点



**facebook**  
Sports Graphic Number

フォロワー数:約82,000  
※2022年3月時点

# 開催事例ご紹介

2021年12月16日に開催

アジェンダを5つ設定し、  
そのテーマにふさわしいゲストを起用




Number ビジネスカンファレンス

12/16 [THU.]  
10:00-16:30  
オンライン開催

最強の「チーム」を創る、最高の「パフォーマンス」を引き出す

# 勝利の方程式

トム・ホーバス氏  
C JBA  
バスケットボール男子日本代表  
ヘッドコーチ

岡田 武史氏  
今治 夢スポーツ  
代表取締役会長

与田 剛氏  
中日ドラゴンズ前監督

小泉 文明氏  
鹿島アントラーズ エフ・シー  
代表取締役 CEO

野口 啓代氏  
フロアクライマー  
(東京2020大会 銅メダル)  
Photo: Takuya NAGAMINE

- アジェンダ1 (チームマネジメント・コミュニケーション)  
「バスケットボール日本代表 - 勝利の方程式」～信じ続けることが組織を強くする～
- アジェンダ2 (エンゲージメント・タレントマネジメント)  
「チームマネジメント、コーチング、育成、戦術、エンゲージメント」～岡田メソッド - 自立した選手の育成法～
- アジェンダ3 (DX・人材育成)  
「準備すること、対話することで選手を育てる」～選手のパフォーマンスを最大限に引き出すベンチワークとは～
- アジェンダ4 (BI・データドリブン)  
「サッカーチームのDX化とビジネス戦略」～スポーツとビジネスに共通する - 勝利の方程式～
- アジェンダ5 (パフォーマンス・モチベーション)  
「苦しんだ経験をモチベーションに変える、強い意志と自信」～勝つことの意味を考えて臨む。野口啓代の勝利の方程式～

# 開催費用（目安）

項目	金額	備考
<b>企画制作費</b>	3,000,000～	※Number:1/2P×1回/NumberWeb:「INFORMATION」/Number SNS(Twitter・Facebook):各最低1回保証
①告知（Number/NumberWeb/Number SNS等）		
②トークテーマ検討		
③進行台本作成		
<b>出演者ブッキング費</b> （アスリート/元アスリート/スポーツジャーナリスト等）	600,000～	※基本的にはアスリート or 元アスリートを1名、MC・進行役のスポーツライター1名の起用を想定 ※出演費はオファーする人選によって変動
<b>当日運営費</b>	400,000～	※配信会場は弊社内ホールを想定（外部のスタジオ等を希望される際は別途「スタジオ代」が発生）
①配信スタッフ（ディレクター/音響/カメラ）		※配信方法等によって変動
②配信機材手配		※基本的にはカメラ2台を想定（カメラ台数を増やす場合は別途「カメラ代」が発生）
【オプション】		
<b>Numberレポート掲載費</b>	1,500,000	※ページ数:見開2P
<b>NumberWebレポート掲載費</b>	500,000	※掲載期間:4週間

<お問い合わせ先>

株式会社文藝春秋 メディア事業局 メディア事業二部 Numberチーム  
ad.number-g@bunshun.co.jp